

↓実際の火災現場と同じように真剣に取り組む市消防団



も 成城台自治会で自衛消防訓練 しもの時の備えが大切!

11月6日、成城台自治会(松村卓郎自治会長)で、自衛消防訓練が実施されました。消防署員の指導の下、自治会の皆さんが火災時の放水動作や消火器の使い方などを体験しました。消防署員から、消火器の安全ピンは火元についてから抜くことなどの説明がありましたが、体験してみると火元に向ける前に消火器の液が吹き出してしまうなど、訓練を通して触れておくことの意義を感じた機会となりました。



↑消火器の使い方などを学びました。

私 市消防団が歩崎公園で放水訓練 たちの街は私たちが守る

火災予防意識の向上を図る全国秋季火災予防運動週間(11月9日～15日)にあたり、市消防団は6日、歩崎の霞ヶ浦湖畔で放水訓練を行いました。暖房器具が本格的に使用され始め、火災が発生しやすくなる冬期を前に火災の未然防止と被害軽減を目的として実施され、実際の火災さながらの機敏さと緊張感の中で、消防車から一斉に放水が行われました。

↓「きれいな花を咲かせてね」と願いを込め植樹しました。



真 志筑小学校で寄贈植樹 っすぐ伸びて大きくなーれ!

11月16日、志筑小学校(古渡義孝校長、児童数102人)に、土浦北ライオンズクラブから桜の苗木10本、ザクロの苗木5本が、土浦桜霞ライオンズクラブからこぶしの苗木3本が寄贈され、植樹を行いました。児童たちは「きれいな花を咲かせてね」と願い込め、苗木の根元にスコップで土をかけました。瀧ヶ崎修也さん(6年)は、「大きくなって、植樹した木の成長を見守り続けたい」と話していました。

霞 模型作りと帆引き船観光 ヶ浦の風物詩 帆引き船を楽しむ

11月20日、歩崎公園ビジターセンターで帆引き船まつり実行委員会主催による帆引き船模型作り教室が開催されました。教室には、父親が帆引きの漁師だったという方や昨年実物の帆引き船を見て感動したからといって神奈川県からお越しいただいた方などたくさんの愛好家でにぎわいました。模型は、実物の40分の1で材料はすべて実行委員会が手作りしたものを使用しました。



↑できあがった自分だけの帆引き船に笑顔の参加者

↓表彰式に出席した⑥⑨狩野良和さん、
⑤⑩池田登久子さん、桂木庸雄さん、和田正美さん



表彰者(順不同・敬称略)

功労表彰(11人)

【市政功労】桂木庸雄、圓城寺正道、關利夫、矢口榮造、和田正美、石井幸雄

【統計調査功労】茂木伸一、藤澤寛、圓城寺一夫、大久保義昭、狩野良和

善行表彰(1人)

【善行者】池田登久子

永 平成23年度市表彰 年の功労に感謝

11月18日、永年にわたり市勢発展にご協力していただいた方に、表彰を行いました。受賞者を代表して桂木庸雄さんは「表彰は地域の方の協力のたまものと感じています。これからも市民として、市勢発展のために努めたい」と話してくれました。表彰者は次のとおりです。

↓ふるさと大使として力強くあいさつする石井さん



市 ふるさと大使委嘱状交付式 の魅力为全国へ発信!

かすみがうら祭会場でふるさと大使委嘱状交付式が行われ、中志筑出身で製麺会社代表の石井實さんを9人目のふるさと大使に委嘱しました。

石井さんから「『かすみがうら市』と強い絆を結ぶ機会に恵まれたので、そのつながりを広げながら市の発展のために協力させていただきます」と力強いあいさつがあり、会場から大きな拍手が贈られました。

早 父と子のよい歯のコンクール最優秀賞 寝・早起き・朝ご飯・食べたら歯磨き」が習慣

茨城県歯科医師会主催の「父と子のよい歯のコンクール部門」で岩田正巳さん・和也君親子(下稲吉)が最優秀賞を受賞しました。岩田さんは、「毎日の子どもの仕上げ磨きはママが丁寧にしています。『早寝・早起き・朝ご飯・食べたら歯磨き』が習慣で、仕事が休みのときは、遊びを通したコミュニケーションを大切にしています。家族そろって食事をする時間はとても楽しい大切な時間です」と話してくれました。



↑「家族で8020を目指したい」と話す岩田さん家族